

川添正道先生



名譽會員 故川添正道先生略歴

1. 明治4年8月11日 長崎縣東彼杵郡大村に生る。土族
1. 明治24年7月 第五高等中學校醫學部卒業 痘理解剖學及び外科助手
1. 明治26年1月 沖繩縣立病院醫員
1. 明治29年9月 台北病院醫員 產婦人科
1. 明治30年1月 台湾總督府醫長兼總督府醫學校教授
1. 明治36年 獨逸國留學
1. 明治43年 再度留學、有名な尿管結紮法を發表
1. 大正3年2月 長崎醫學專門學校講師 長崎縣立病院產婦人科部長
1. 同 年4月 醫學博士の學位を受く（京大）
1. 大正8年12月 慶應義塾大學醫學部教授 產婦人科部長
1. 昭和2年4月 第25回日本婦人科學會々長
1. 昭和9年4月 慶應義塾大學醫學部教授辭任 川添病院長となり今日に至る
1. 昭和25年4月 日本產科婦人科學會名譽會員に推薦さる
1. 昭和32年9月14日 逝去 享年86歳

醫學界に於ける業績

1. 尿管結紮法（川添式）を完成せられ、尿瘻に悩める人を救う
1. 子宮頸管カタルの研究、子宮發育不全、ホルモン療法の宿題擔當
1. 川添式子宮整復手術法其他多數の研究
1. 慶應義塾大學醫學部產婦人科初代の教授で今日の發展の基礎をなすと共に不妊症及び癌の診斷に最も有名であつた